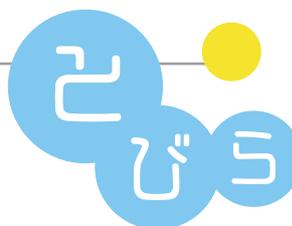




特集《新年度予算》
— 税金の使い道が決まりました —

柏崎市議会だより

ギカイの



No.184 令和3(2021)年 5月5日

今回の表紙

八重桜と鯉のぼり

毎年4月から5月にかけて、たくさんの鯉のぼりが飾られます。写真は昨年のものです。
(場所 柏崎・夢の森公園)

もくじ

■ 特集《新年度予算》	P 2・3
■ 常任委員会報告・賛否一覧	P 4・5
■ 一般会計予算の討論(要旨)	P 6
■ 代表質問で問う	P 7
■ 一般質問	P 8～12
■ 議員辞職勧告決議	P 13
■ ギカイのうごき	P 14・15
■ 6月定例会議日程ほか	P 16



合計当初予算額 815億3459万円

特集



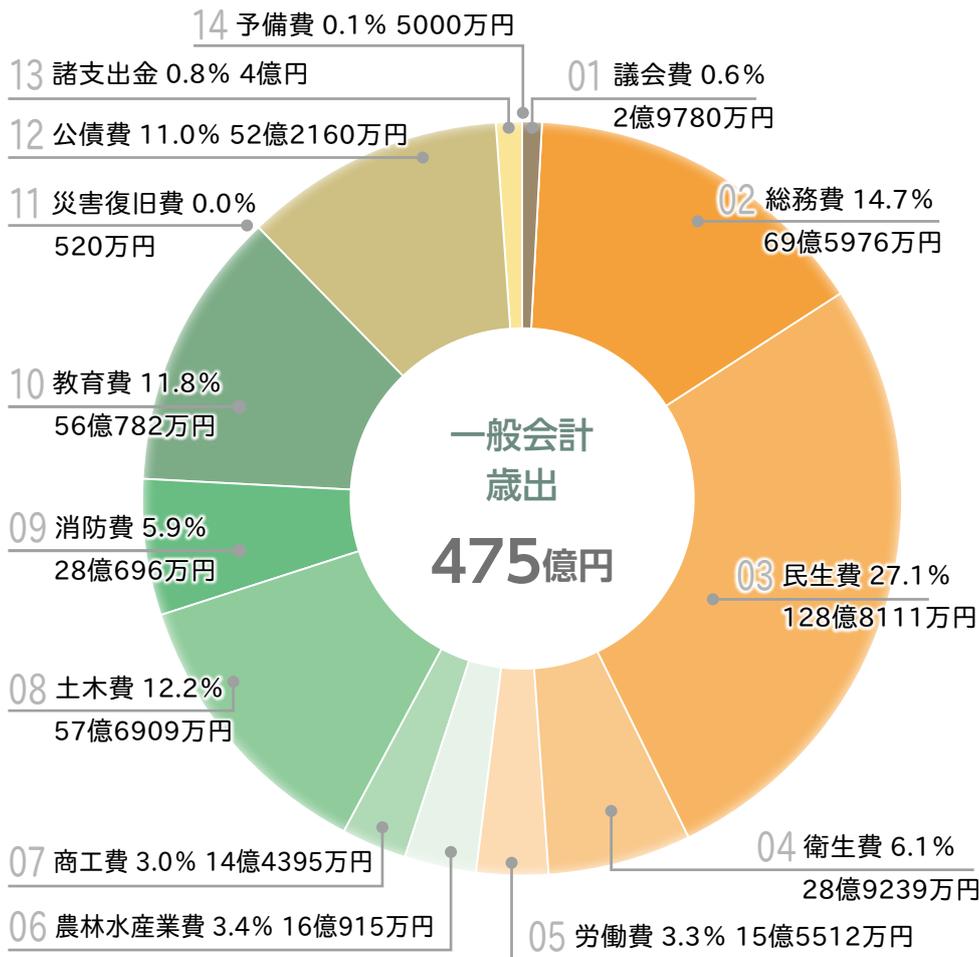
内訳

一般会計 ▶ 475億円

特別会計 ▶ 192億9965万円

公営企業会計 ▶ 147億3494万円

《新年度予算》



一般会計
歳出
475億円

〈税金の使い道が決まりました〉

令和3(2021)年度

予算案を全て可決



※金額は千円以下切り捨てのため、合計額が一致しません。

当初予算の概要、一般会計歳出予算の目的別内訳と主な事業をお知らせします。

市議会では、総務常任委員会・文教厚生常任委員会・産業建設常任委員会ですべての常任委員会報告も併せてご覧ください。

また3月23日の採決に当たり、4人の議員が会派を代表して討論を行いました。討論の要旨は6ページに掲載しています。

一般会計予算案は賛成多数で、その他の予算案は全会一致で可決しました。

新年度予算の主な事業

新規 ▶ **地域エネルギー会社連携事業** 8035万円

地域エネルギー会社の設立準備を進めるとともに、設立時の出資と設立後の運営支援を行います。

新規 ▶ **環境・エネルギー産業拠点化推進基金積立金** 20億316万9000円

環境・エネルギー産業拠点化を推進するために、新たに基金を創設します。



新規 ▶ **障害福祉従事者人材確保・育成支援事業**
253万6000円

継続 ▶ **介護従事者人材確保・育成支援事業**
4728万3000円

障がい者福祉施設・介護施設で働く人材の確保および職場への定着に取り組む事業所などに、補助金を交付します。

継続 ▶ **雇用促進事業** 2736万3000円

若者への就労支援、女性や障がい者の活躍推進に積極的な企業への助成、オンライン就職説明会など新たな採用活動に取り組む企業に助成を行い、地域の労働力を確保します。

新規 ▶ **事業構造強化促進事業** 7000万円
(内2000万円は増額補正)

コロナ禍の影響を受けながらも雇用を維持する製造事業者や、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現に取り組む事業者を支援します。



新規 ▶ **子どもの屋内遊び場施設利用券事業**
1488万3000円

8歳までの子どもの利用料(年5回分)を助成します。現在の対象施設はキッズマジックです。



継続 ▶ **中心市街地活性化推進費** 2340万6000円

持続可能なまちを目指すため、立地適正化計画を策定します。また市役所旧庁舎跡地が、にぎわい創出の場となるように利活用を進めます。

継続 ▶ **学校管理運営費 (小学校費)** 2億6730万5000円

学校管理運営費 (中学校費) 1億9892万4000円

小中学校の維持管理や環境整備などのほか、教員の働き方改革として、今年度は日直業務の一部外部委託をモデル校(小学校7校・中学校3校)で行います。

【 令和3(2021)年度予算の審査概要について報告します 】

総務常任委員会

■委員長 相澤宗一 ■副委員長 春川敏浩
 ■委員 布施 学・笠原晴彦・山本博文・持田繁義・飯塚寿之
 若井恵子・上森 茜

「地域エネルギー会社」に注目して審査しました

審査のポイント

国の2050年カーボンニュートラルを前倒しし、2035年に脱炭素社会であるエネルギーのまち柏崎3.0の実現に向け推進体制の強化が示された。その先駆けとなる地域エネルギー会社の設立に向けた取り組みを確認する。

主な対象事業

- ・地域エネルギー会社連携事業（8035万円）
- ・環境・エネルギー産業拠点化推進基金積立金（20億316万9000円）



主な質疑

- Q 資本金と資本構成の考え方は。
- A 資本金を1億円とすることができれば、事業開始直後の困難な局面においても将来的な事業展開や目的の実現に向けた対策がとれる。地域エネルギー会社は市単独の事業ではなく、民間企業と連携して設立する新会社であり、市内企業とともに柏崎3.0を実現したい。
- Q 20億円の積み立ての根拠は何か。
- A 世の中が早いスピードで動いている中で、再生エネルギー事業用地の造成など誘致に向けて、市の覚悟を示すために必要な金額である。

文教厚生常任委員会

■委員長 柄沢 均 ■副委員長 重野正毅
 ■委員 秋間一英・近藤由香里・田邊優香・樋口良子・佐藤正典・星野正仁

「福祉・子育て・教育に関する環境整備」に注目して審査しました

審査のポイント

新型コロナウイルス感染症対策を図り、福祉・子育て・教育に関する人材確保・育成および、市民ニーズに応えられる事業内容・予算が確保されているか。

主な対象事業

- ・子育て応援券事業（2577万5000円）
- ・障害福祉従事者人材確保・育成支援事業（253万6000円）
- ・特別支援学級介助事業（8985万3000円）



主な質疑

- Q 子育て応援券の利用実績と今後の方向は。
- A 昨年10月開始からすでに6割の方が利用している。現在61事業所で使用できるが、さらなる拡大を目指す。今年度中にデジタルクーポンが利用できるよう開発を進める。
- Q 障害福祉従事者人材確保・育成支援事業の期待される効果は。
- A 職員のスキルアップや人材確保の取り組みを行う法人などに対し補助するものであり、4法人5事業所を見込んでいる。今年度限りの事業だが、成果により継続を検討する。



録画映像

私たちはこのような理由で

賛成しました



反対しました

柏崎の風

賛成

- 次の意見を述べて賛成する。
- ① 飲食・宿泊業などの小規模事業者支援の継続や、農林水産業者の担い手確保に向けての収益向上支援、除雪待機料の増額なども評価する。
 - ② 福祉・子育て・教育に関する人材確保・育成および市民ニーズに応えられる事業内容となっている。特に子育て応援券事業は高く評価する。
 - ③ 新規事業の地域エネルギー会社連携事業、環境・エネルギー産業拠点化推進基金積立金、地域おこし協力隊定住定着支援事業に期待するとともに、行政のデジタル化への積極的な取り組みを要望する。



山本博文

日本共産党柏崎市議員団

反対

- ① 環境・エネルギー産業拠点化推進基金20億円は、あまりにも大きい。
- ② 柏崎市DXで利便性は向上するが、情報セキュリティの低下が問題である。
- ③ 核兵器廃絶平和都市宣言の看板を新庁舎に掲げないことは、事業の大幅な後退である。
- ④ 人権啓発・男女共同参画事業は、ジェンダーギャップを脱却する事業だが位置付けが弱い。
- ⑤ 市長の「条件付き原発再稼働容認、原発の価値を認める」という政治姿勢は容認できない。東京電力の核防護不備の問題、原子力災害避難計画の策定ができない段階で再稼働はあり得ない。



持田繁義

民友

賛成

- 3つの意見を付し賛成する。
- ① 人材育成・確保については、移住・定住施策と人材確保施策の一体的な発信の強化など、全庁的・各課横断的な取り組みをさらに進めることが必要である。
 - ② コロナ禍の中、地場の産業が、最大限の力を発揮できるような経済施策や地域循環型経済の構築について、全力で取り組んでいただきたい。
 - ③ 行財政改革の推進については、経常収支比率を考慮し、各種施策の推進、DX化の推進など、効率的な行政運営を継続していただきたい。



佐藤和典

柏崎のみらい

賛成

- 次の意見を述べて賛成する。
- ① 地域間・世代間の公平性について配慮しながら、引き続き、健全財政に努めていただきたい。
 - ② 新型コロナウイルス感染症について、感染予防対策、今後のワクチン接種への対応、経済支援対策を評価する。
 - ③ 特に、介護・医療・福祉・子育て支援の分野において、人材確保と人材育成に市を挙げて取り組んでいただきたい。
 - ④ 原子力発電所に関して、市民の安全・安心につなげるために、国・県に対して徹底した安全審査を求め、東京電力に対しては厳しい姿勢で臨んでいただきたい。



佐藤正典

代表質問で問う

【市長の施政方針と令和3(2021)年度予算】

代表質問は、市長の施政方針や令和3(2021)年度の市政執行の全般的なことについて、会派の代表者が市長に対して、その方針や考え方を質問するものです。

なお、代表質問の詳細については、市議会ホームページでご覧いただけます。

代表質問の映像は
こちら



代表質問の全項目は
こちら



公明党



若井 恵子

- ① コロナ禍における経済情勢と市財政への影響
- ② 自治体経営と健全財政の堅持
- ③ 2050年カーボンフリーと原子力政策
- ④ ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた地域共生社会の実現を目指して

自治研究会



布施 学

- 風の時代と市政運営
 - ・市の魅力発信と移住定住についての新しい発想
 - ・産業雇用
 - ・町なかの活性化と高齢者の方々の暮らしを守る
 - ・柔軟な発想を持てる職員の育成

柏崎の風



柄沢 均

- 新型コロナウイルス感染症対策と柏崎市の今後
 - ・ワクチン接種とウィズコロナの考え
 - ・柏崎の人口の行方と対策
 - ・柏崎の製造業とエネルギー産業のこれから

ほか

民友



相澤 宗一

- ① 経常収支比率のさらなる改善を目指して
- ② 財政調整基金の健全化を図るためには
- ③ 柏崎刈羽原子力発電所の明日への挑戦
- ④ 挑戦し続ける活力ある観光産業

ほか

柏崎のみらい



飯塚 寿之

- ① 施政方針、新年度予算
- ② 学校教育現場における働き方改革の課題、基本的な労働条件の整備
- ③ 柏崎刈羽原子力発電所再稼働
 - ・東京電力ホールディングス株式会社の適格性を再稼働の条件に加えるべきではないか

ほか

柏盛クラブ



重野 正毅

- ① 新型コロナウイルス感染症に対する受け止め
- ② 持続可能なまちづくりの要諦
- ③ 教育の要諦
- ④ 施政方針むすびの言葉に含まれる意図

社会クラブ



笠原 晴彦

- 施政方針・新年度予算
 - ・市長の東京電力ホールディングス株式会社に対する考え
 - ・ふれ愛のリタクシー事業
 - ・有害鳥獣対策

日本共産党柏崎市議員団



持田 繁義

- ① 最優先課題とする新型コロナウイルス感染症対策
- ② 地域エネルギービジョンに関わる基金創設
- ③ 柏崎刈羽原子力発電所に向き合う基本姿勢
- ④ ジェンダー平等を市政全体に位置付ける

ほか

まちづくり



近藤由香里

Q ベンチを活用し、
中心市街地の市民福
祉向上を図っては

A 提案も参考に、コロナ禍に
おける中心市街地の新たな
魅力創出に取り組みたい

質問 中心市街地に市内の資源・技術を活用したユニバーサルベンチや障がい者アート入りベンチを設置し、楽しく歩けるまちの形成、市民福祉の向上を図ってはどうか。

回答 コロナ禍を契機に、歩行空間など身近な屋外空間の重要性が再認識されている。提案も参考に、中心市街地の新たな魅力創出に取り組みたい。

他の
質問

電力需給危機とどう向き合うか
ほか



動画でチェック



一般質問とは

皆さんの暮らしに関わる大切なことについて、議員が市に対して質問する場です。
あなたはどんなことに興味がありますか？



質問項目はこちら

男女共同参画



飯塚寿之

Q 働く女性の声
が職場・経営者に届く
ようにするためには

A 次期男女共同参画基本計画
は女性が活躍できる基盤整
備を重点課題にする

質問 介護・看護・育児と仕事の両立のための柔軟な勤務制度を導入する事業者への支援や、働く女性の声が職場・経営者に届くための女性のワークライフバランス推進員・相談員を広く配置する制度の充実を。

回答 次期基本計画に基づき、企業への支援を行うとともに、コーディネーター派遣など新たな手法に取り組む。

他の
質問

柏崎刈羽原子力発電所の再稼働



動画でチェック

除雪



阿部 基

Q 除雪事業者の経
営維持のために除雪
基本料を設けるべき

A 稼働の有無によらない基本
料の支払いは除雪経費が増
額し、財政的に難しい

質問 事業者の経営維持のため、稼働の有無によらず除雪基本料を支払うことにより、全業者に支援が可能となるため、人員確保にもつながると考える。

回答 山間部を除き平年は降雪が少ない柏崎市で、稼働の有無によらない除雪基本料の支払いは、さらなる除雪経費の増加につながることから財政的に難しい。

他の
質問



動画でチェック

危機管理



重野 正毅

Q 時代に即した危機管理指針に

A 情報セキュリティーの部分が欠如していることに対応していく

質問 危機管理はセーフティーとセキュリティーの二つの面があり、セキュリティーの重要度は増している。情報セキュリティーに関する項目を加える必要があるのでは。

回答 指針の中に情報セキュリティーの部分が欠如していることに対しては早速に対応していく。セキュリティーの観点に立って、市で抱えている施策を見直していく。

他の質問 ウィズコロナ時代の子どもたちへの対応



動画でチェック

経済



春川 敏浩

Q コロナ禍における地域経済と補助金の利用状況は

A 地域経済は厳しい状況が続いている。今後も各種補助金の周知に努める

質問 コロナ禍で大きなダメージを受ける地域経済をどう見るか。各種補助金の利用状況や利用しやすさはどうか。

回答 大変厳しい状況と認識している。11億円規模の緊急経済対策で事業者を支援し、小規模事業者経営支援補助金は事業者の半数に交付している。地域の支援機関と連携して、今後も各種補助金の周知に努める。

他の質問 男女共同参画推進に関する社会学校給食の意義と実態



動画でチェック

災害



山本 博文

Q 自然災害時の避難道路・迂回道路の確保などの対応は

A 自然災害時に関係機関と連携して、迂回道路の確保や情報発信に努める

質問 自然災害時に高速道や国道・県道・市道が崩落・陥没などで通行止めになった場合の迂回道路確保など、市の対応を伺う。

回答 自然災害時に道路の崩落や陥没などにより通行止めになった場合は、安全施設などを設置して周囲の交通安全の確保を図るとともに、警察や消防・町内会などと連携し、迂回道路の確保や情報発信などの対応を行う。

他の質問 柏崎市のデジタル化とスマート化



動画でチェック

保健



樋口 良子

Q 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の具体的な予定は

A 4月以降、高齢者に接種券を発送予定。高齢者施設では職員も同時に接種する

質問 市民が確実にワクチン接種できるのか。副反応の不安に対する相談体制は。

回答 4月に高齢者施設の入所者・職員に接種を始める予定。65歳以上の高齢者は4月中旬に接種券を発送し、個別接種でなく広い会場での集団接種を想定している。医師・看護師の体制は整っている。副反応の疑問・不安などの相談は、市担当課が対応する。

他の質問 生活保護における親族照会
石地海水浴場の再興



動画でチェック

産業



自川正志

Q 「柏崎イノベーション塾（仮称）」の取り組みを

A 事業承継支援事業の中で、企業内起業・第二創業応援セミナーを検討

質問 新たな価値を創出する異質の組み合わせにチャレンジする柏崎イノベーション塾で、20～30代の第二創業のきっかけを。

回答 行政の役割として、柏崎リーダー塾・社長のたまご塾などで、イノベーションのヒントを与える機会を提供している。また、令和3年度は企業内起業・第二創業応援セミナーの実施を検討している。

他の質問 第五次総合計画後期基本計画策定における重点戦略



動画でチェック

産業



三宮直人

Q 事業構造強化促進事業を創設した思いは

A 世界がこれまでにないスピードで動いているという切迫感である

質問 雇用を維持する奨励金と事業構造の転換を支援する補助金で、総額5000万円の予算である。しかも全て自主財源である。どのような思いで創設したのか。

回答 新たな事業分野への進出、ビジネスモデルの転換などに意欲的に取り組む事業者を支援する。令和3年度を改革元年にするという強い思いで事業を構築した。

他の質問 新型コロナウイルス感染症への課題と対応、地域エネルギー会社



動画でチェック

過疎



村岡幸多朗

Q 柏崎市が新過疎対策法の対象外となる影響は

A 過疎債財源の有無にかかわらず公共インフラは確保していきたい

質問 合併後も高柳町・西山町は、一部過疎制度の特例の対象だった。新しい過疎対策法では柏崎市が対象から外されるが、今までの実績と今後の影響を伺う。

回答 これからも過疎債財源の有無にかかわらず、地域医療や生活交通などの公共インフラは今後の在り方を検討しながら極力確保していきたい。

他の質問 柏崎市全周辺地域の課題対応が必要ではないか



動画でチェック

原発



星野幸彦

Q 即時避難区域（PAZ）の住民避難の実効性

A 避難経路の確保が課題。国・県への要請、内閣府の緊急時対応を生かす

質問 今冬大雪で交通障害が発生した。原子力災害との複合災害時に、PAZの住民が即時避難できない避難計画に実効性はない。大雪想定や今後の避難の実効性は。

回答 避難経路の確保が課題であるが、市民の安全と安心を確保するため国に緊急要望を行った。内閣府で緊急時対応を策定中であり、今後の対策に生かす。

他の質問 度重なる東京電力ホールディングス株式会社の不祥事



動画でチェック

豪雪



星野正仁

Q 豪雪による空き家・樹木の被害の早期調査対応を

A 空き家の倒壊や破損については確認している。早期に調査を行っていく

質問 今冬の豪雪により多くの空き家・樹木が倒壊破損している。雪が解け二次災害が懸念されるため、早期の調査対応が必要と考える。

回答 今冬の豪雪による空き家などの倒壊被害は確認している。報告のあるところは、空き家所有者に対応を促している。早期に調査を行い二次被害の防止に努めていく。

他の質問 今冬の有害鳥獣被害の対応と今後の取り組み

ほか



動画でチェック

観光



秋間一英

Q 柏崎市観光ビジョンの具体的な展開例は

A リーディングプロジェクトを重点的に実行し、ビジョンを具現化していく

質問 柏崎市観光ビジョンの「具体的な展開例」に熱意が足りないのではないか。

回答 松雲山荘・秋幸園（飯塚邸）・貞観園に新たな魅力を掛け合わせた三庭園プレミアムツアーなど、集中的に取り組む4つのリーディングプロジェクトを計画している。柏崎市観光ビジョンの具現化により、投資効果を生み出したい。

他の質問 新庁舎、令和3年度におけるスポーツイベント



動画でチェック

子育て



若井恵子

Q 産後うつ対策で切れ目のない子育て環境整備を

A 産婦健診の公費助成は前向きに検討。産後ケアは医療機関と協議を進めている

質問 産後うつ予防として、産婦の心と体の健康のため産婦健診の公費助成に取り組む考えはないか。また産後うつ対策として、産後ケア事業を導入する考えはないか。

回答 産婦健診の公費助成は、極めて前向きに検討したい。産後ケア事業は現在、医療機関と「宿泊型」の事業実施に向けた協議を進めている。

他の質問 女性の生命と健康を守るために公文書管理条例の制定に向けて



動画でチェック

里山整備



笠原晴彦

Q 里山や田園の整備における野焼きを許可できないか

A 野焼きは原則禁止である

質問 私有の竹林の管理で竹や雑木の処分に困っている。他県では許可による野焼きの事例があるが、当市ではどうか。

回答 一般的な野焼きは原則禁止である。法令により例外となる場合はあるが、野外焼却は健康被害の原因となるため、原則禁止されている。

他の質問 柏崎の農業



動画でチェック

原発



佐藤正典

Q 原発再稼働における柏崎市としての事前了解の考え方は

A 現行の安全協定には再稼働の事前了解は含まれていない。今後研究していく

質問 柏崎市と東京電力が結んでいる現在の安全協定における事前了解権をどのように考えるのか。市民の安全・安心に大きく影響する安全協定の見直しの必要性はどうか。

回答 現在締結している安全協定には、原発再稼働に関する事前了解の要否は含まれていない。全国の原発の事例を調査し、法的根拠の必要性も含め研究していく。

他の質問 市役所新庁舎の移転後の評価と今後の課題



動画でチェック

農業



布施 学

Q 新型コロナウイルスの影響による米余りに対する見解

A 高収益作物や非主食用米への転換を促し、農家所得の確保を目指す

質問 新型コロナウイルス感染症の影響によるライフスタイルの変化で、お米全体の消費量はさらに落ち込んでいるが、市の対応は。

回答 米山プリンセスを筆頭にブランド力を持った高付加価値米に取り組むとともに、スマート農業やICTの活用で生産コストの低減を図る。主食用米だけでなく、非主食用米や重点園芸品目への転換を促していく。

他の質問 豪雪と暴風雪に関する諸問題ほか



動画でチェック

第12回原発サミットを開催

～「日本のエネルギー政策と原子力」をメインテーマに全国21議会が意見交換～

全国原子力発電所立地市町村議会議長会（会長＝真貝柏崎市議会議長）が主催する「第12回全国原子力発電所立地議会サミット」が、2月1日に全国21議会の正副議長が参加してオンラインで開催されました。

会議では「原子力政策」「立地地域の振興」「原子力防災と避難計画」「福島原発事故被災

地域の復興」の4テーマを中心に、原子力発電施設が立地する各自治体の抱える課題などについて意見交換を行いました。

当日の意見を取りまとめたサミット宣言を、3月29日に新潟市で開催された会員議長による会議において採択し、その後、国への要望活動を行いました。



オンライン会議の様子
(2月1日)

荒城彦一議員に対する議員辞職勧告を 全会一致で決議



詳しくはコチラ▲

決議全文

荒城彦一議員に対する議員辞職勧告決議

荒城彦一議員は、令和元年度の政務活動費の執行に関する住民監査請求を令和2年（2020年）12月23日に監査委員に提出し、その後、監査委員が受理不受理を決定する前の令和3年（2021年）1月18日に当該請求を取り下げた。

住民監査請求という方法で政務活動費の執行に関して措置を要求し、そして理由を明確にせず当該請求を取り下げたことは、柏崎市議会議員としてあるまじき行為である。

また、荒城彦一議員は、当該請求において、「事務局職員が政務活動費の会計事務を適正に執行せず、議員活動を不当に妨害し、ひいては柏崎市に損害を与える結果となった。」と主張しており、加えて、「他にも同様の事務処理の懈怠がないかを調査し、議会事務局の公正かつ健全な職務遂行を求める。」としているが、令和元年度の政務活動費に関する会計事務は、議会事務局職員により、荒城彦一議員をはじめ、全ての会派において適正に執行されており、議会事務局の業務全般にわたり、公正かつ健全なる職務執行がなされたことは、柏崎市議会として確認している。当該請求は、事実と全く異なるものであり、職員の名誉を不当におとしめるものである。

荒城彦一議員が住民監査請求を提出し、取り下げたこと、そして、その請求内容が事実と全く異なるものであることは、柏崎市議会の品位と名誉を著しく損なうものであるとともに、議会事務局職員に不当な圧力をかけ、職員の適正な職務の遂行を妨げるものである。

このことは、柏崎市議会議員倫理条例第4条に規定する議員倫理基準に違反するものであり、断じて許されるものではない。

そして、議会運営委員会が柏崎市議会議員倫理条例に基づき、荒城彦一議員に対して陳謝文の提出を求めたが、荒城彦一議員が令和3年（2021年）2月18日に議長宛てに提出した文書の内容は、自身の行為が不当であったことや、議会事務局及び事務局職員の名誉を傷つけたことを認めて反省する意思が全く見られず、その後の対応においても反省や陳謝の言葉は全くなかったことから、荒城彦一議員は、議会運営委員会の決定に従う意思がないことは明白であり、これを許容することはできない。

よって、荒城彦一議員は、事態の重大さを真摯に受け止め、自ら柏崎市議会議員の職を辞すべきであり、柏崎市議会は、議会事務局及び議会事務局職員の名誉回復と市議会の秩序確保のため、荒城彦一議員に対して辞職を勧告する。

以上、決議する。

令和3年（2021年）2月25日

柏崎市議会

ギカイのうごき

CHECK!

1

柏崎刈羽原子力発電所に関する議会全員協議会を開催

～東京電力ホールディングス株式会社と原子力規制庁から説明を聞きました～

1月25日 東京電力ホールディングス株式会社

新規制基準に基づく柏崎刈羽原子力発電所7号機の安全対策工事が完了したことに伴い、説明を受けました。前日に報道されたIDカード不正使用の問題を含め、議員3人が質疑を行いました。

主な説明内容

- 1 新規制基準への適合性審査
- 2 安全性向上への取り組み
- 3 情報公開



録画映像



2月12日 原子力規制庁（オンライン）

柏崎刈羽原子力発電所7号機の「設計及び工事計画認可」および「保安規定の変更認可」に係る審査結果について、オンラインによる説明を受け、議員5人が質疑を行いました。

主な説明内容

- 1 審査結果の概要
- 2 今後の予定
- 3 IDカードの不正使用について



録画映像



2月15日 東京電力ホールディングス株式会社

1月25日の全員協議会で説明を受けた発電所7号機の安全対策工事が一部未完了だったことや、IDカードが不正に使用されたことなどについて説明を受け、議員13人が質疑を行いました。

主な説明内容

- 1 発電所所員による発電所建屋内への不正な入域について
 - 経過と概要
 - 原子力規制委員会の評価および今後の対応
 - 主な原因と対策
- 2 発電所業務全般の品質向上に向けた取り組み
 - 7号機安全対策工事が一部未完了について
 - 技術基準適合性確認における不適合
 - 背景要因の分析および再発防止対策の策定



録画映像



CHECK!

2

豪雪の対応について市長に要望

～市議会災害対策支援本部を設置しました～

記録的な豪雪に伴い、市議会では令和3年1月10日から3月12日までの間、柏崎市議会災害対策支援本部を設置しました。

1月13日には、豪雪に関する対応で特に配慮が必要な3点について、市豪雪災害対策本部長である市長に要望書を提出しました。

要望事項

- 1 緊急確保路線の幅員を確保するとともに、生活用道路の除排雪について速やかな対応をお願いしたい。
- 2 要配慮者世帯への屋根雪除排雪などに関する支援についての周知と、当該世帯に対する町内会長および民生委員などによる目配りなどの配慮について一層の強化をお願いしたい。
- 3 自助・公助と併せて共助が重要であり、助け合いなどにより地域の問題を解決するよう自主防災組織の活用を一層推進願いたい。



▲高齢者施設の除雪に自衛隊が出動
(1月11日 高柳町岡野町)



▲最大140cmの積雪を記録した市街地での除排雪作業
(1月13日 諏訪町)

CHECK!

3

議会基本条例を検証

～検証結果をホームページで公開しています～

市議会では、議会基本条例（平成26（2014）年6月20日制定）の目的が達成されているかどうかについて、2年ごとに検証しています。議会運営委員会では、今回で3回目となる検証結果をまとめ、3月23日に議長に報告しました。

全ての検証項目と結果は、市議会ホームページでご覧いただけます。

詳しくはコチラ



▲左から佐藤和典副議長、真貝維義議長、星野正仁議会運営委員長、持田繁義同副委員長（議長応接室）

6月

定例会議の予定



変更の場合はホームページでお知らせします。本会議は午前10時に開会します。

日	月	火	水	木	金	土
6/6	7	8	9	10	11	12
	本会議 議案説明・質疑・付託	委員会 産業建設・文教厚生・総務 (議案補足説明)	委員協議会 産業建設・文教厚生・総務 (論点整理)	本会議 一般質問	本会議 一般質問	
13	14	15	16	17	18	19
	本会議 (一般質問・予備日)	委員会 産業建設	委員会 文教厚生	委員会 総務	(委員会・予備日)	
20	21	22	23	24	25	26
		本会議 委員長報告・採決 議員発案				



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本会議・委員会の傍聴をご遠慮いただく場合があります。
本会議・委員会は、インターネット中継でご覧いただけます。
会議の録画映像と会議録も公開しています。

詳しくはコチラから



■ウェブサイト・無料アプリで「ギカイのとびら」を読むことができます

ウェブサイトや無料アプリで「ギカイのとびら」を配信しています。パソコン・スマートフォン・タブレットで、手軽に閲覧できます。



詳しくはコチラから

■音声訳・点字訳の「ギカイのとびら」を配布しています



ご希望の方は、福祉課障害福祉係にお申し込みください。

TEL 0257-21-2299

FAX 0257-21-1315

✉ fukushi@city.kashiwazaki.lg.jp

編集後記

「屋根より高い鯉のぼり」五月は、端午の節句です。人口減少が加速し、街中で目にする鯉のぼりが少ないように感じますが、私だけでしょうか。
本市では、子どもを産み育てやすく環境に優しく住みよいまちとして、風光明媚な環境を生かした様々なイベントを実施しています。マリンスポーツや登山、溪流釣り、新規ツアーの三庭園巡り「松雲山荘・飯塚邸・貞観園」など、是非チャレンジしてみてください。

議会広報広聴常任委員

春川 敏浩

次回発行は8月5日
お楽しみに

柏崎市議会

🔍 検索

議会広報広聴常任委員会

委員長 佐藤正典

副委員長 布施 学

委員

星野幸彦 近藤由香里 重野正毅

三宮直人 山本博文 樋口良子

若井恵子 柄沢 均 春川敏浩